

オンライン教材「社会課題・ビジネス課題解決のためのデータリテラシー講座」開発背景

株式会社 zero to one

AI やデジタル分野の教育コンテンツについて、上場企業を中心に延べ 400 社、10,000 名以上に提供してまいりました。これまで日本ディープラーニング協会「E 資格」向けの認定プログラムなど、エンジニアを中心とした理系人材向けの教材を提供してきましたが、近年、非理系の方を中心に、AI やデータ分析の教材へのニーズが高まっていることなどを踏まえ、この度、新たにデータリテラシーを学べる教材の開発に着手いたしました。

東北電力株式会社

スマート社会実現事業への転換を可能とする DX 戦略の一環として、「デジタル人財育成戦略」を策定し、全社員を対象にデジタルリテラシー強化や、新たな価値を創造する人財の育成を進めてきた中で、社内研修において、ビジネスシーンにおけるデータ活用に特化したプログラムを導入したいと考えたものです。本コースの開発にあたっては、カリキュラム策定や教材開発、ケーススタディ用のデータ提供、さらに社員向けデモ講義の実施など、開発の初期段階から参画しております。

東北大学データサイエンスカレッジ（運営主体：東北大学ナレッジキャスト株式会社）

東北大学教員による「データサイエンティスト養成のための社会人リカレント教育スクール」として、2022 年 10 月に開校しました。東北大学 DSC は本コースを監修することで、社会人を対象とした「データサイエンス教育」をスタート地点からサポートしたいと考えております。4 月 10 日のリリース後は、「オンデマンドコース」の 1 つとして開講し、データリテラシーの浸透をさらに進めてまいります。

【三者の連携イメージ】

